



ホッピーだより

No.414

2019年5月1日発行

むかわ町穂別博物館

〒054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別 80-6

Tel 0145-45-3141

ホームページ <http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>

ブログ <http://pomu.town.mukawa.lg.jp/1086.htm>

むかわ町穂別産「むかわ竜」全身復元骨格完成！

恐竜博 2019（国立科学博物館、上野本館、7月13日～10月14日）で展示



むかわ竜の全身復元骨格が完成しました。小林快次教授（北大総博）と穂別博物館の監修の下、ゴビサポートジャパンに委託制作していただきました。頭骨の一部・仙椎（腰の脊椎骨）、尾の先（約1m）については、一般的なハドロサウルス類の形を参考に付け加えましたが、それ以外の大部分は部位が明らかになっている222個の骨から作ったレプリカで組み立てました。



発掘記の漫画が出版されます。小林教授（北大総博）、佐藤准教授（東京学芸大）、第一発見者の堀田氏（むかわ町）や当館関係者が登場します。

日本産モササウルス類初の全身復元骨格完成！

～ 6/2 まで特別展示室で公開



2015年に新種として発表したモササウルス類
 フォスフォロサウルス・ポンペテレガンス
Phosphorosaurus ponpetelegans の全身復元が完成
 しました。日本国内で40個体程度が産出してい
 るモササウルス類のなかではじめての全身復元
 骨格となりました。小西卓哉助教（シンシナティ
 大学）と穂別博物館の監修のもと足寄動物化石
 博物館（NPO法人あしよろの化石と自然）に委
 託制作していただきました。

この標本は頭骨と頸椎以外の部分が産出していませんでしたが、足りない部分を国内外の
 類似標本を参考にして、パソコン上で作ったものを出力させるという方法で制作し、全身骨
 格としました。

復元した全身骨格の姿勢としては、全身をゆるくS字状にうねらせ遊泳している段階で、
 左の前ヒレを推進方向と垂直に変えることで、左前ヒレの部分のみでブレーキをかけること
 で急激に左方向に進行方向を変えるという姿勢で復元を行いました。また、顎の開閉に伴っ
 て下顎内の関節を動かせるとされているので、顎を広げた際に下顎の歯列が上顎歯列の外側
 にはみ出す形に復元しました。これは、顎を開けると同時に下顎スペースを大きくすること
 で、獲物を飲み込む水流を起こしていることを表現しています。 学芸員 西村智弘



むかわ町穂別博物館

開館時間 9:30 ~ 17:00
 (最終入館 16:30)

観覧料	大人	小学生～高校生
個人	300円	100円
団体 (10名様以上)	200円	50円

小学生未満：無料
 むかわ町の小学生～高校生：無料

2019年5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2019年6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

休館日 町民無料観覧日

穂別市街のガソリンスタンドは夜間と日曜日は営業していませんのでご注意ください。
 穂別地球体験館は震災の影響で閉館になりました。